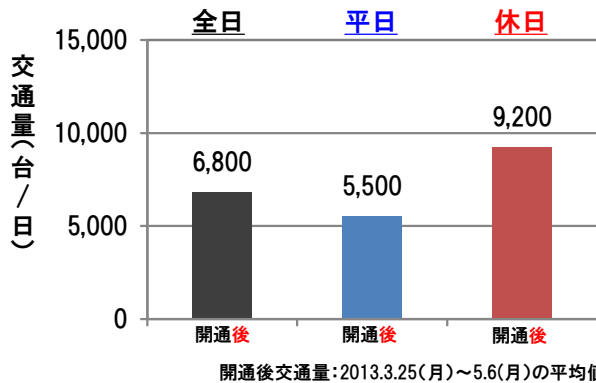


開通区間の利用状況(開通後1ヶ月)

資料-1

- 開通翌日の2013年3月25日(月)から5月6日(月)の紀勢大内山IC～紀伊長島IC間の1日あたりの利用台数は、**約6,800台**(平日約5,500台、休日約9,200台)でした。
- 並行する国道42号と合わせた断面交通量は、1日あたり**約12,100台**(平日約10,800台、休日約14,600台)となり、**昨年と比べ約9%増加**しました。
- 紀勢自動車道大宮大台IC～紀勢大内山IC間の1日あたりの利用台数も、平均で**約8,300台**となり、**昨年**に比べ**約20%増加**しました。特に、休日は**昨年同時期**に比べて**約1,700台増加**しました。

＜開通区間(紀勢大内山IC～紀伊長島IC)交通量＞

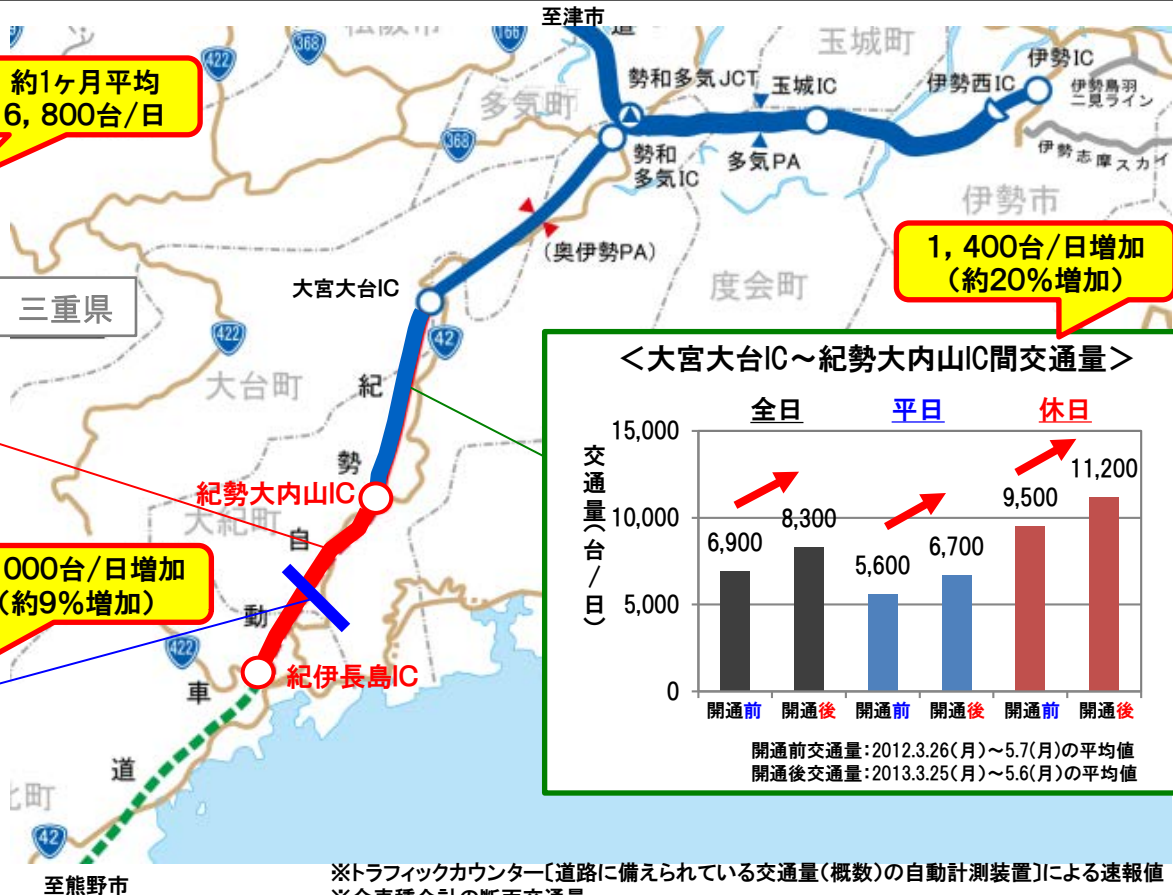


約1ヶ月平均
6,800台/日

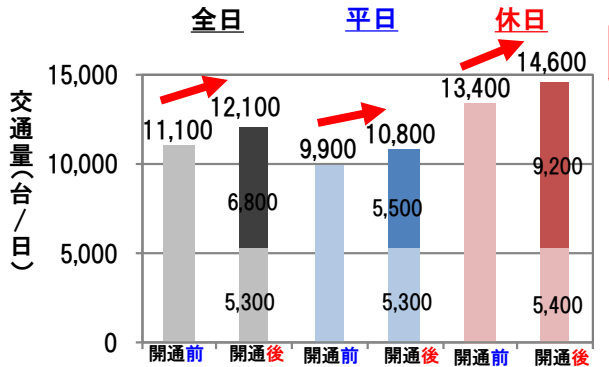
1,400台/日増加
(約20%増加)

1,000台/日増加
(約9%増加)

今回開通区間

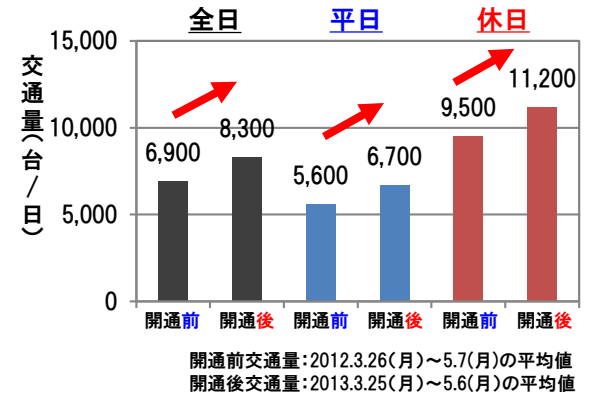


＜断面交通量(紀勢自動車道+国道42号)＞



＜凡例＞
■ 紀勢自動車道(上段) 開通前交通量:2012.3.26(月)～5.7(月)の平均値
□ 国道42号(下段) 開通後交通量:2013.3.25(月)～5.6(月)の平均値

＜大宮大台IC～紀勢大内山IC間交通量＞



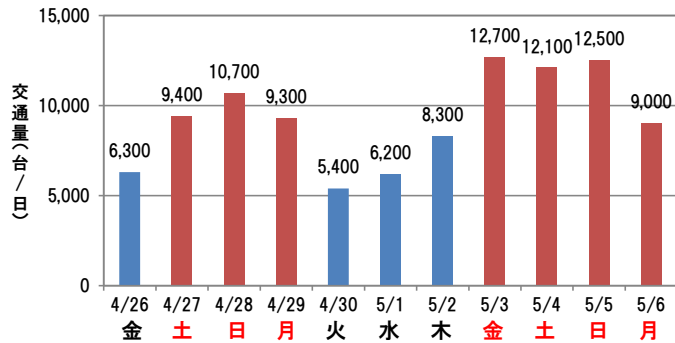
※トラフィックカウンター〔道路に備えられている交通量(概数)の自動計測装置〕による速報値
※全車種合計の断面交通量
※紀勢道の交通量は0:00～24:00の集計
※国道42号の交通量は7:00～翌7:00の集計
※休日:土日及び祝日、平日:左記以外(4/30～5/2含む)

開通区間の利用状況(GW期間)

- GW期間(2013年4月26日(金)~5月6日(月))の紀勢大内山IC~紀伊長島IC間の1日あたりの利用台数は、平均で約9,300台、最大で約12,700台(5月3日)でした。
- 並行する国道42号の交通量と合わせた断面交通量は、1日あたり平均で約15,300台となり、昨年 비해約13%増加しました。
- 紀勢自動車道大宮大台IC~紀勢大内山IC間の1日あたりの利用台数も約11,400台となり、昨年 비해約23%増加しました。

<開通区間(紀勢大内山IC~紀伊長島IC)交通量>

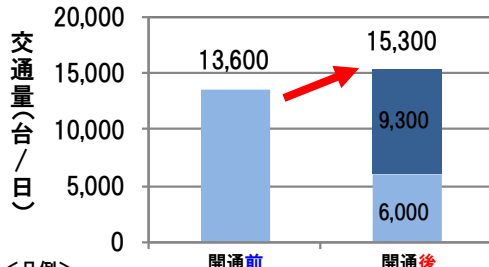
GW期間平均: 9,300台/日



GW期間平均
9,300台/日

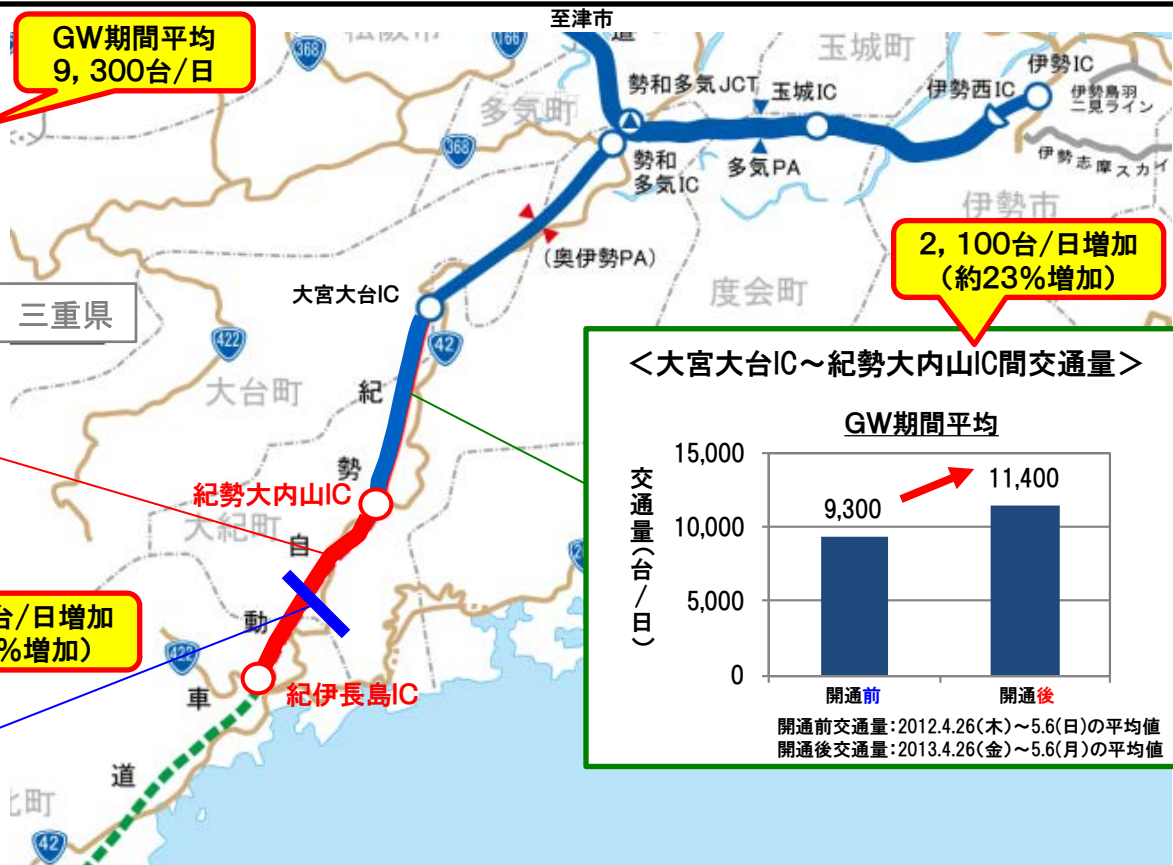
<断面交通量(紀勢自動車道+国道42号)>

GW期間平均



1,700台/日増加
(約13%増加)

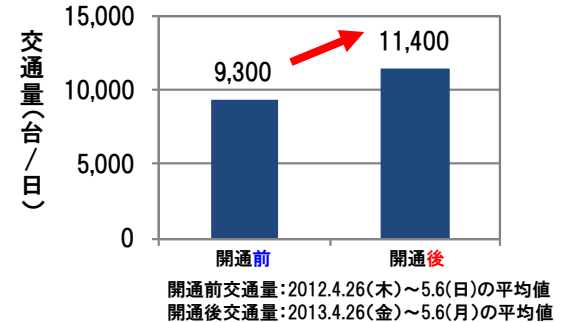
<凡例>
 ■ 紀勢自動車道(上段) 開通前交通量:2012.4.26(木)~5.6(日)の平均値
 □ 国道42号(下段) 開通後交通量:2013.4.26(金)~5.6(月)の平均値



2,100台/日増加
(約23%増加)

<大宮大台IC~紀勢大内山IC間交通量>

GW期間平均



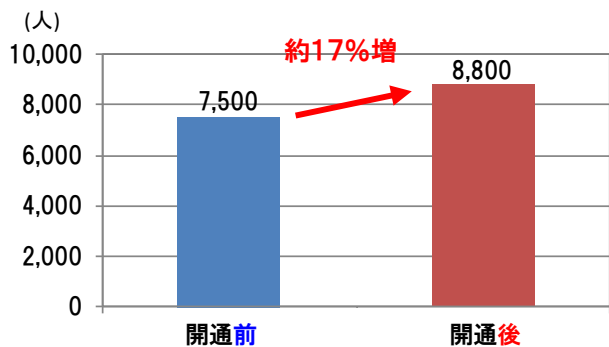
至熊野市

今回開通区間

※トラフィックカウンター[道路に備えられている交通量(概数)の自動計測装置]による速報値
 ※全車種合計の断面交通量
 ※紀勢道の交通量は0:00~24:00の集計
 ※国道42号の交通量は7:00~翌7:00の集計

- 東紀州地域の主要観光施設である熊野古道センターのGW期間(2013年4月26日(金)~5月6日(月))の観光入込客数は約8,800人であり、昨年比べて約17%増加しました。
- 開通区間を利用した観光客からは、「所要時間が短くなった」「楽に来ることができた」との声が聞かれました。

<熊野古道センターのGW期間の来場者数>



※三重県立熊野古道センター資料
 開通前入込客数:2012.4.26(木)~5.6(日)の合計
 開通後入込客数:2013.4.26(金)~5.6(月)の合計

熊野古道センター



※H25.4撮影



荷坂峠を通らなくなった分、楽になった。所要時間も短くなった。

60代 男性



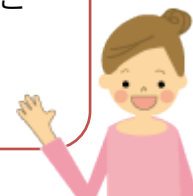
あっという間についた。想定より30分くらい早く着いたと思う。

60代 男性



津市から初めてこちらに来ましたが、楽に来ることができました。

30代 女性



※NEXCO中日本による熊野古道センター来訪者へのヒアリング結果